

## 令和2年度 事業報告

自：令和 2年4月 1日

至：令和 3年3月31日

中津市の農地利用調整や担い手不足、高齢化による労働力不足に対応する為、農地中間管理事業や農作業受委託事業を行うとともに、公共施設等の管理運営事業を行い、担い手不在集落の対応、担い手農家の育成、新規就農者への支援を行うことで地域農業の発展に寄与することを目的として農業公社を設立し、19年目を迎え、その実績について次のとおり報告します。

### 一農地中間管理事業一

農地を意欲のある農業者に集積し、担い手や認定農業者、農業法人等の経営規模拡大を誘導するとともに農作業の効率化を図り、生産性の高い農業経営を実現し、中津市農業の更なる発展を目指してきました。また、農地中間管理機構が実施する農地の貸借業務の促進を目的とした事業や制度の活用を周知し、担い手や株式会社農業生産法人やまくにとの連携を図り農地の利用集積及び集約の調整を推進しました。

### 一農作業受委託事業一

農作業受委託事業につきましては、基幹3作業のうち田植え作業が、17.3ha（前年度対比89.8%）でしたが、耕起作業が5.4ha（前年対比125.9%）、稲刈りが43.7ha（前年度対比105.4%）と増加傾向になっています。また、中山間地域の条件不利な農地の除草剤、農薬散布等を農業用ドローンで適期の防除作業を行いました。特に今年度は、病害虫（ウンカ）被害が広がったことにより一早くドローン防除を行い農家の要望に応えることができました。

農家の高齢化、担い手不足にともない農地の総合的管理（利用権設定等）の要望も増加傾向にあります。今期の株式会社農業生産法人やまくにの農地管理面積は28.9ha（前年度対比100.0%）でしたが、農家からの相談を受け、地域の担い手に調整するなど担い手と協力し効率的に作業が行えるよう集約の対応を行いました。また、農業サポーター人材バンク設立支援事業により受委託事業の推進のためホームページを開設し、サポーター登録の推進を行い43名の登録を行いました。特に中山間地域等直接支払制度が適用される農地については、地域と連携し認定農業者、そして株式会社農業生産法人やまくにと協力し、農地の総合的な管理など農業者の要望に応えました。

### 一担い手育成事業一

農業者の高齢化や後継者の減少が急速に進むなか、就農相談会等に積極的に参加し、地域の担い手の確保や認定農業者等の育成、強化を図っています。今年度は、2名の農業に特化した地域おこし協力隊の受け入れを行い、地域定住を図りました。また、公社組織の強化を図るため、新たに公社職員2名の採用を行い、次世代を担う人材の育成にも努めました。

### 一公共施設等の管理事業一

家畜排泄物の適正な処理と良質堆肥の生産、販売を行うことで、畜産農家の健全な運営と、耕種農家の安定的な生産活動維持を支援し地域内の資源循環型農業の推進に努めました。また、堆肥の散布作業を併せて行うことにより農家負担を軽減し、高品質な農産物の栽培に寄与しました。

今年度は、さらに良質な堆肥づくりを目指し、質と生産量が両立するように堆肥の切り返し区画を増やす取り組みなどを行った結果、堆肥販売量2,331t（前年度対比116.4%）を確保すること

ができました。また、県内の酒類会社と連携し焼酎粕を混合処理した堆肥の生産に取り組み一定以上の高評価をいただき、農家の土づくりへの利用普及に努め、安全安心な農産物、高付加価値農産物の生産につなげていけるよう努めました。

#### －その他公社の目標に必要な事業－

農家が生産から販売まで手軽に取り組める野菜の試験栽培として、株式会社農業生産法人やまくにと地域農家が栽培している「ジャガイモ・カボチャ」の生産・流通の支援を行いました。

収穫作業が水稻の田植え時期と重複する部分もありましたが、農業者の所得向上につながる取り組みについて支援を行いました。